

未来を生き抜く力を 育む

立地を活かし、幼児教育から
高等教育までを近隣で
行うことを可能にした『教育の丘』。
広野町だからこそ実現できた
教育環境です。
勉強だけでは学べない、
『人間力』を養います。



子どもたちの可能性を



幼児教育
(0才～5才)

広野町立広野こども園
「ひろぱーく」
Hirono Kids Park HIROPARK



園長の
根本です



広野町立広野こども園「ひろぱーく」は、平成31年に開園しました。現在、乳幼児から小学校就学前の子ども90人ほどが通っています。
保育と教育の機能を併せ持つ幼保連携のメリットを生かし、年齢や発育段階に応じた質の高い幼児教育を行っているのが同園の特長です。そのひとつが、3～5歳児を対象とした「言葉の教育」です。子どもたちは絵本などを通して新しい言葉に触れ、時には難しい漢字や俳句も勉強の題材になります。楽しみながら漢字に親しみ、覚える喜びも体感してほしいと思っています」と話すのは、園長の根本美江先生。英語はA・L・T(外国語指導助手)とともに、歌やゲームを交え、遊びながら学んでいます。

食育にも力を入れており、給食やおやつは園内の調理場で手作りし、できたてを提供。常駐する栄養士が、栄養バランスはもちろん、旬の食材を使い季節を感じられるメニューを考案しています。食材については放射性物質の検査を行い、安心・安全なものを使用。お昼の時間が近く、調理場から漂ういい匂いに瞳を輝かせる子どもも多いようです。
園からは光る海が見え、背後には緑の山並みが連なる自然あふれる環境。「教育の丘」で隣接する小・中学校や高校の生徒たちとの交流も、子どもの育みを豊かなものにしていきます。広い園庭を駆け回る子どもたちの声が今日も元気に響いています。

言葉の学習

3～5歳児を対象に、まずは瞑想からスタート。その後大人顔負けの漢字を使った物語や俳句などの映像を観て、使われる漢字を覚えていきます。漢字を覚えることよりも「慣れ親しむ」ことが大切です。



瞑想中



俳句の勉強中



食育

園内調理場で、広野産食材を調理した、できたての給食を提供しています。食事に栄養士さんが各教室をまわり、料理の感想を通じた子どもたちとのコミュニケーションで、食育に繋がっています。



今日のごはん



運動

広い園庭には色々な遊具もあり、子どもたちは毎日元気いっぱい遊び回っています。



抜けた!

がんばるぞ!

お遊戯!

お昼寝!



お遊戯!



リアルママ VOICE



保育士
松下 愛さん

二人の子どもを「ひろぱーく」に通わせました。園庭が広く、外遊びも盛んなので、のびのびと成長してくれたと思います。先生たちも明るく開放的で、子育ての悩みがあると気軽に相談できるような雰囲気があり、安心して預けることができました。子どもたちは小学生となり、私は今、保育士として「ひろぱーく」で働いています。小学校が近いので、送迎の面でも何かと便利で助かります。自然豊かな広野町で、毎日を楽しみながら子育てしています。

英語

幼少期からA・L・T(外国語指導助手)の先生と遊ぶことで、グローバルな人材を育てています。



広野町立広野こども園「ひろぱーく」
〒979-0408 福島県双葉郡広野町中央1丁目8番地
電話 0240-27-2345

TIME SCHEDULE

